

一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会
標準委員会 第49回リスク専門部会議事録

1. 日 時 2019年5月20日 (月) 10:00～14:20

2. 場 所 5 東洋海事ビル D 会議室

3. 出席者 (敬称略)

(出席委員) 山本部会長, 高田副部会長, 桐本幹事, 青木, 井田, 糸井 (審議案件の途中から退席), 喜多, 栗坂, 斎藤, 佐々木, 杉山, 高橋, 武部, 益子, 松本, 丸山, 三村, 村田, 山中, 吉田 (22名)

(代理委員) 木村 竜介 (日立 GE ニュークリア・エナジー/曾根田委員代理)

(欠席委員) 岡本, 倉本, 高田 (3名)

(常時参加者) 菅谷, 鈴木 (報告・審議案件の途中から退席), 成宮 (3名)

(常時参加候補者) 砂田 英行 (電力中央研究所), 藤崎 恭史 (関西電力) (2名)

(欠席常時参加者) 小城, 西村, 堀田 (3名)

(説明者) 【断層変位 PRA 作業会】糸井主査, 酒井幹事, 【レベル 2PRA 分科会】成宮副主査, 中村幹事, 【統合的安全性向上分科会】成宮主査, 【地震 PRA 作業会】成宮幹事, 喜多委員, 【レベル 1PRA 分科会】橋本幹事, 【JIWG】砂田コーディネータ, 村田委員, 【リスク専門部会】井田委員, 桐本幹事 (延べ 12 名)

(事務局) 中越, 田老, 谷井, 牧野 (4名)

4. 配付資料

RKTC49-0 第 49 回リスク専門部会 議事次第 (案)

RKTC49-1 第 48 回リスク専門部会議事録 (案)

RKTC49-2 人事について

RKTC49-3-1 “原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X” (案) について

RKTC49-3-2 同 添付資料

RKTC49-4-1 “原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準 (レベル 2 PRA 編)” 標準改定原案に関する標準委員会決議投票結果について

RKTC49-4-2 “原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準 (レベル 2 PRA 編)” 標準改定原案に関する標準委員会決議投票で受け付けた意見への対応について

RKTC49-5-1 “原子力発電所の継続的な安全性向上のためのリスク情報を活用した統合的意思決定に関する実施基準” 標準原案に関する決議投票にて受け付けた意見への回答のメール確認結果について

RKTC49-5-2 “原子力発電所の継続的な安全性向上のためのリスク情報を活用した統合的意思決定に関する実施基準” 標準原案に関する決議投票にて受け付けた意見への回答のメール確認で受け付けた意見への対応について

RKTC49-6-1 “原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：2015” 標準の英訳版への意見募集結果について

RKTC49-6-2 “原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：2015” 標準の英訳版への意見募集で受け付けた意見への対応について

- RKTC49-6-3 “原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：2015” 標準英訳の今後の進め方について
- RKTC49-7 “原子力発電所の停止状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準(レベル 1PRA 編)：2018” 制定版の転載許諾等への対応について
- RKTC49-8 分科会活動状況
- RKTC49-9 新知見の収集・評価 WG の令和元年度の重点実施事項及び活動計画
- RKTC49-10 (標準委員会・専門部会・分科会・作業会) 委員就任同意書について
- RKTC49-11 学協規格ピアレビュー試行計画書

参考資料

- RKTC49 参考 1 リスク専門部会委員名簿
- RKTC49 参考 2 リスク専門部会出席実績
- RKTC49-参考 3-1 (非公開) 2019 年 2 月 JCNRM 議事録(WG LPSD 追記)
- RKTC49-参考 3-2 (非公開) ASME/ANS/JCNRM
- RKTC49-参考 3-3 (非公開) 会議参加報告(概要版) non-LWR WG

5. 議事内容

事務局から開始時点で委員24名中、21名の出席があり、委員会成立に必要な委員数(16名)を満足している旨、報告された。

(1) 前回議事録(案)について(RKTC49-1)

前回議事録(案)について配布された内容で承認された。

(2) 人事について(RKTC49-2)

事務局から RKTC49-2 に基づき、専門部会及び分科会の人事について以下の提案があり、専門部会の常時参加者登録解除等が確認され、審議の結果、専門部会委員の再任等が決議された。

1) 専門部会

① 委員の再任決議

村田 尚之(原子力安全推進協会) 2019.07~2021.06

② 常時参加者登録解除の確認

野村 治宏(関西電力) 2018.12.03

③ 常時参加者登録の承認決議

砂田 英行(電力中央研究所)

藤崎 恭史(関西電力)

2) 分科会

① 委員退任の確認

【レベル 1PRA 分科会】

岡野 靖(日本原子力研究開発機構) 2019.04.16

【レベル 3PRA 分科会】

喜多 利亘(東京電力ホールディングス) 2019.04.03

- | | |
|--------------------------|------------|
| 成宮 祥介 (原子力安全推進協会) | 2019.04.03 |
| 橋本 和典 (電力中央研究所) | 2019.04.03 |
| 堀 英一 (三菱重工業) | 2019.04.03 |
| 湊 博一 (日立GEニュークリア・エナジー) | 2019.04.03 |
| 【核燃料施設リスク評価分科会】 | |
| 平田 和太 (原子力安全推進協会) | 2019.03.31 |
| 【PRA品質確保分科会】 | |
| 浦野 渡瑠 (日本原子力発電) | 2019.03.15 |
| 岡野 靖 (日本原子力研究開発機構) | 2019.04.15 |
| 野村 治宏 (関西電力) | 2019.04.18 |
| ② 副主査 (幹事) 退任の確認 | |
| 【PRA品質確保分科会】 | |
| 岡野 靖 (日本原子力研究開発機構) (副主査) | 2019.04.15 |
| 野村 治宏 (関西電力) (幹事) | 2019.04.18 |
| 【レベル3PRA分科会】 | |
| 成宮 祥介 (原子力安全推進協会) (幹事) | 2019.03.13 |
| ③ 副主査 (幹事) 指名の確認 | |
| 【PRA品質確保分科会】 | |
| 藤崎 恭史 (関西電力) (幹事) | |
| 【レベル3PRA分科会】 | |
| 津崎 昌東 (電力中央研究所) (副主査) | |
| ④ 委員選任の承認決議 | |
| 【レベル3PRA分科会】 | |
| 岩波 弘修 (日立GEニュークリア・エナジー) | |
| 加藤 邦男 (三菱重工業) | |
| 佐々木 泰裕 (関西電力) | |
| 滝口 剛司 (東京電力ホールディングス) | |
| 【PRA品質確保分科会】 | |
| 杉原 一洋 (日本原子力発電) | |
| 藤崎 恭史 (関西電力) | |
| ⑤ 委員所属変更の確認 | |
| 【レベル3PRA分科会】 | |
| 成宮 祥介 | |
| 元：関西電力 | |
| 変更後：原子力安全推進協会 | |
| 横山 須美 | |
| 元：藤田保健衛生大学 | |
| 変更後：藤田医科大学 | |
| ⑥ 常時参加者登録解除の確認 | |
| 【レベル1PRA分科会】 | |
| 三浦 拓馬 (テプコシステムズ) | 2019.04.04 |

【レベル 2PRA 分科会】

坂田 光太郎 (原子力規制庁) 2019. 04. 01
松中 修平 (テプコシステムズ) 2019. 04. 17
野村 治宏 (関西電力) 2018. 12. 03

【レベル 3PRA 分科会】

武田 直也 (関西電力) 2019. 03. 28
野村 治宏 (関西電力) 2019. 03. 31
舟山 京子 (原子力規制庁) 2019. 03. 29

【PRA 品質確保分科会】

野崎 拓馬 (原電エンジニアリング) 2019. 01. 08
藤崎 恭史 (関西電力) 2019. 04. 22

⑦ 常時参加者登録承認の確認

【レベル 1PRA 分科会】

佐藤 遼太郎 (テプコシステムズ)

【レベル 2PRA 分科会】

星野 光保 (原子力規制庁)
白石 夏樹 (テプコシステムズ)

【レベル 3PRA 分科会】

市川 竜平 (原子力規制庁)
宇多 健詞 (関西電力)

【PRA 品質確保分科会】

山本 龍大 (原電エンジニアリング)

(3) 報告・審議

1) 【報告・審議】(RKTC49-3-1, RKTC49-3-2)

“原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X”
(案)について

(担当：断層変位 PRA 作業会 糸井主査, 酒井幹事)

断層変位 PRA 作業会 糸井主査, 酒井幹事から RKTC49-3-1, RKTC49-3-2 に基づき, 題記について報告があった。審議の結果, 次回の標準委員会に中間報告として報告することが決議された。

主な質疑は以下。

Q: 資料中で, 活断層, 主断層, 副断層等の用語が示されているが, これらは説明内容に整合した目的で使用されているか?

A: 活断層 (とそれ以外), 主断層/副断層などは別の分類での用語であり目的に応じて適切に使い分けている。

C: 重畳に関して記載の趣旨はわかるが, 断層変位+地震動も含め基本的な重畳の考え方を明確にする必要があると思われる。

A: 同様に認識している。断層変位だけの問題ではなく外的事象 PRA 全体として今後の課題と捉えている。

C: 付属書について, 11 月のリスク専門部会以降に作成したのもも原案内には含まれているが, 同内容を含んだもので標準委員会に中間報告を実施してよい。

C: 標準委員会の中間報告資料として抜けがなうように準備すること。

2) 【報告・審議】(RKTC49-4-1, RKTC49-4-2)

“原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル 2 PRA 編）” 標準改定原案に関する標準委員会決議投票結果及び受け付けた意見への対応について
(担当：事務局，レベル 2 PRA 分科会 成宮副主査，中村幹事)

事務局から RKTC49-4-1 に基づき，題記標準改定原案に関する標準委員会決議投票結果，可決された旨の報告があった。引き続きレベル 2 PRA 分科会 成宮副主査，中村幹事から RKTC49-4-2 に基づき，本件のこれまでの検討状況，可決された標準委員会決議投票で受け付けた 2 名の委員に対するコメント対応について承認して頂いたこと及び本標準改定原案についての公衆審査に移行したことが報告された。なお，現在公衆審査中であるが，本日時点では 1 名の方からご意見を頂いているため，今後，分科会，専門部会，標準委員会で審議していくことが報告された。

3) 【報告・審議】(RKTC49-5-1, RKTC49-5-2)

“原子力発電所の継続的な安全性向上のためのリスク情報を活用した統合的意思決定に関する実施基準” 標準原案に関する決議投票にて受け付けた意見への回答のメール確認結果及び受け付けた意見への対応について

(担当：事務局，統合的安全性向上分科会 成宮主査)

事務局から RKTC49-5-1 に基づき，題記標準原案に関する決議投票で受け付けた意見への回答の当専門部会でのメール確認結果，2 名の方からコメントがあった旨の報告があった。引き続き，統合的安全性向上分科会 成宮主査から RKTC49-5-2 に基づき，システム安全専門部会でのメール確認結果も含めたコメント状況，このコメントに対する対応状況について説明があった。審議の結果，次回の標準委員会に上記内容を報告することが決議された。

主な質疑は以下。

Q: 附属書参考だが「1」が「1」になっている。記載を修正してほしい。

A: 読み取った際の間違いかと思うが，再度，確認する。

4) 【報告・審議】(RKTC49-6-1, RKTC49-6-2, RKTC49-6-3)

“原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：2015” 標準の英訳版への意見募集結果及び受け付けた意見への対応について

(担当：事務局，地震 PRA 作業会 成宮幹事，喜多委員)

事務局から RKTC49-6-1 に基づき，題記標準の英訳版への意見募集結果，3 名の方からコメントがあった旨の報告があった。引き続き，地震 PRA 作業会 成宮幹事，喜多委員から RKTC49-6-2, RKTC49-6-3 に基づき，意見募集結果及び受け付けた意見への対応について説明があった。審議の結果，用語定義の一部を修正することで，次回の標準委員会に上記内容を報告することが決議された。

主な質疑は以下。

C: 用語定義のところで，2 つに分けているが目次が日本語版（標準としては正式）と異なることになるのでよくない。

A: 拝承。もとの構成に戻す。

5) 【報告・審議】(RKTC49-7)

“原子力発電所の停止状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル 1PRA 編）：2018” 制定版の転載許諾等への対応について

(担当：レベル 1PRA 分科会 橋本幹事)

レベル 1PRA 分科会 橋本幹事から RKTC49-7 に基づき，転載許諾等への対応について報告があった。審議の結果，次回の標準委員会に編集上の修正として上記内容を報告することが決議された。

- 6) 【報告】(RKTC49-参考 3-1 (非公開), RKTC49-参考 3-2 (非公開), RKTC49-参考 3-3 (非公開))
JCNRM 議事録等
(担当: JIWG 砂田コーディネータ, 村田委員)
JIWG 砂田コーディネータ, 村田委員から RKTC49-参考 3-1 (非公開), RKTC49-参考 3-2 (非公開), RKTC49-参考 3-3 (非公開) に基づき, ASME_ANS JCNRM への参加報告があった。
- 7) 【報告】(RKTC49-8)
分科会活動報告
(担当: 各分科会代表者等の関係者)
各分科会代表者等の関係者から RKTC48-12 に基づき, 題記について説明があった。
- 8) 【報告】(RKTC49-9)
“標準委員会 標準活動基本戦略タスク新知見の収集・評価 WG の検討状況” について
(担当: リスク専門部会 井田委員)
リスク専門部会 井田委員から RKTC49-9 に基づき, 新知見の収集・評価 WG の検討状況について報告があった。
主な質疑は以下。
C: 本年 6 月予定の標準委員会による SG105 更新ガイドの制定によって, 5 ヶ年計画更新依頼が発出される予定である。これにより制定された更新ガイドに従って全ての標準について新知見の収集, 評価が開始されることになる。また, 本専門部会と学会内関連技術部会との意見交換会も実施することになる。
C: 今後新知見の収集・評価について新たな情報が得られた場合, 山本部長, 高田副部長及び桐本幹事に連絡する。
- 9) 【報告】(RKTC49-10)
(標準委員会・専門部会・分科会・作業会) 委員就任同意書について
(担当: 事務局)
事務局から RKTC49-10 に基づき, “委員就任同意書” について, 前回の標準委員会 (3 月 6 日開催) で審議され, コメントを受付けていたが, 特段のコメントが無く, 本 “委員就任同意書” で運用する旨説明した。また, 対象者は, 全委員であり, 兼務委員は, それぞれの会議体で提出して頂くことを次回標準委員会で説明し, 承認していただければ, 運用を開始することを説明した。
- 10) 【報告】(RKTC49-11)
学協規格ピアレビュー試行について
(担当: リスク専門部会 桐本幹事)
リスク専門部会 桐本幹事から RKTC49-11 に基づき, 学協規格ピアレビュー試行について, 説明があった。
6. その他
次回は, 2019 年 8 月 21 日 (水) 10:00 からの予定。

以上